

長岡工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	英語ⅢB
科目基礎情報						
科目番号	0126		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	環境都市工学科		対象学年	3		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	Vision QuestⅡ (啓林館)、New Friends (南雲堂)、新TOEICテスト書き込みドリル【全パート入門編】(桐原書店)					
担当教員	占部 昌蔵					
到達目標						
この科目は長岡高専の学習・教育目標の(B)と主体的に関わる。この科目の到達目標と、各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を、到達目標、評価の重み、学習・教育目標との関連の順で次に示す。①コミュニケーションに必要な英文法の基礎事項を習得する。30%(b3)、②英語表現に必要な表現知識を習得する。40%(b3)、③既習文法を使用して、簡単な英作文を作成できる。30%(b3)						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	コミュニケーションに必要な英文法の基礎事項を習得できる		コミュニケーションに必要な英文法の基礎事項を概ね習得できる		左記に達していない	
評価項目2	英語表現に必要な表現知識を習得できる		英語表現に必要な表現知識を概ね習得できる		左記に達していない	
評価項目3	既習文法を使用して、簡単な英作文を作成できる		既習文法を使用して、簡単な英作文が概ね作成できる		左記に達していない	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	2年次の英語IIBで学習してきた表現力のさらなる伸長をはかると同時に、TOEICテストの基本を身につける。 ○関連する科目: 英語IIB (前年度履修)、英語演習 (次年度履修)					
授業の進め方・方法	テキスト中心で授業を進める。適宜、単語テストを実施する。また、各学期に数回の英作文課題を課す。					
注意点	語彙力強化に努めること。定着するまで何度も繰り返すこと。授業を欠席した場合は、遅れを取り戻すための対策を自ら講じ、必ず実行すること。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	Introduction TOEIC-Bridgeテスト			
		2週	Lesson 6 (SSW) Unit 1 (NF))			
		3週	Lesson 7 (SSW) Unit 2 (NF)			
		4週	Lesson 8 (SSW) Unit 3 (NF)			
		5週	Lesson 9 (SSW) Unit 4 (NF)			
		6週	Unit 5 (NF)			
		7週	前期中間試験			
		8週	Lesson 10 (SSW)			
	2ndQ	9週	Lesson 11 (SSW) Unit 6 (NF)			
		10週	Lesson 12 (SSW)			
		11週	Lesson 13 (SSW) Unit 7 (NF)			
		12週	書き込みドリル Day 7, 8			
		13週	書き込みドリル Day 9, 10			
		14週	書き込みドリル Day 11			
		15週	前期末試験			
		16週	試験解説と発展授業			
後期	3rdQ	1週	Lesson 14 (SSW)			
		2週	Lesson 15 (SSW)			
		3週	Unit 8 (NF) 書き込みドリル Day 16,17			
		4週	Unit 9 (NF)			
		5週	Unit 10 (NF) 書き込みドリル Day 18,19			
		6週	Unit 11 (NF)			
		7週	後期中間試験			
		8週	書き込みドリル Day 12,13			
	4thQ	9週	書き込みドリル Day 14,15			
		10週	書き込みドリル Day 20			
		11週	書き込みドリル Day 20			
		12週	書き込みドリル Day 23			
		13週	書き込みドリル Day 24			
		14週	書き込みドリル Day 25			
		15週	後期末試験			
		16週	試験解説と発展授業			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
評価割合						

	試験（中間）	試験（期末）	その他の試験	態度&課題	合計
総合評価割合	30	30	20	20	100
基礎的能力	30	30	20	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0